

市民図書館所蔵のおすすめの本「2019年12月」

12月のおすすめの本

読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちにとっては健やかな人間形成の上で、読書は手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書

	『はりねずみくんのあかいマフラー』 はらだよしこ／作 〔講談社〕	寒がりのはりねずみくんは、となりに住むひつじばあばにマフラーを編んでもらいました。とってもあたたかい真っ赤なマフラーに、はりねずみくんは大喜びです。でも、そのマフラーをりすくんやうさぎさんと遊んでいるうちに無くしてしまいます。その時、はりねずみくんは…。ふんわりとした温かみのある絵に心まであったかくなってきます。 冬におすすめのえほんです。
	『きょうのぼくはどこまでだってはしれるよ』 荒井良二／著 〔NHK出版〕	“あさやけ”という馬にのった“ぼく”は、いろいろな人たちと出会い、いろいろな出来事と遭遇し、嬉しさと幸せな気持ちでいっぱいになります。“きょうのぼくはどこまでだってはしれるよ”その言葉は、きっとこれから先の未来にも素敵なことが起きる予感を感じさせてくれます。作者独特の色鮮やかな色彩で力強さと優しさがあふれた作品です。

一般書

	『カッター1本でOK! はじめての消しゴムはんこ』 立澤あさみ / 著 〔メイツ出版〕	年末年始が近づき、クリスマスカードや年賀状、お年玉袋の準備を始める人もいるのではないのでしょうか。今年はワンポイントにもなる消しゴムはんこに挑戦してみませんか。手軽に始められ、シンプルなデザインのものも、インクの色やはんこの押し方でアレンジいろいろ。複数のはんこを組み合わせるとさらにアレンジを楽しむことができます。
	『WHO I AM~パラリンピアンたちの肖像』 木村元彦 / 編著 〔集英社〕	来年は、いよいよ、オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。世界中ではさまざまなアスリートが、自分自身の限界に挑戦し、その出場をかけて戦っています。この本で紹介するのは、その選手たちの中でもとびきりの強い意思を持ち戦い続けることで自身の存在価値を高めているパラリンピアンたちです。そこには、時にはオリンピック選手以上のドラマがあるように思えます。彼らの壮絶な生き方を感じてみませんか。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表)・097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.